工賃向上計画書　参考様式（就継Ｂ　通期用）

作成日：令和　6　年　4　月　1　日

令和　6　年度　工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	おおぐち工房Ⅱ				事業種別	就労継続支援B型		
平均工賃の推移	前々年度（令和　4　年度）実績				前年度（令和　5　年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	12,269	16,231	14,195	月額	11,864	18,989	15,347
	時間額	122	156	139	時間額	119	198	159
平均工賃の目標	今年度（令和　6　年度）目標				令和　6　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R　7　年	R　8　年	R　9　年
	月額	12,270	19,379	15,899	月額	16,449	16,999	17,549
	時間額	126	198	162	時間額	160	170	180

前々年度と比較した前年度の工賃支給状況				
支払総額		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ工賃支払対象者数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ勤務時間数		（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向
平均工賃	月額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向
	時間額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向

前年度の作業種目及び収入実績	作業種目	前年度収入額	割合	傾向
	受託加工	502　千円	4　%	横ばい
	自主製造・販売	6,437　千円	58　%	増加傾向
	仕入・販売	千円	%	
	飲食	3,936　千円	35　%	横ばい
	サービス	千円	%	
	役務（清掃等）	302　千円	3　%	横ばい
	他（　自主製品　）	7　千円	%	横ばい
	合計	11,184　千円	%	

前年度に工賃向上に効果を上げた具体な事項	原材料が高騰したため商品が残らないよう販売数を管理した。外部販売の売り上げを把握し商品を提供した。内職作業が無くならないよう調整した。

工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）		
	（　）販売品に魅力がない	（　）販売品種が少ない
	（○）販売先が限られている	（　）立地条件が悪い
	（　）受注単価が安い	（○）多量の注文が受けられない
	（　）他事業所とのネットワークがない	
	（　）職員の作業負荷増大	（○）利用者の作業負荷増大
	（　）職員のコンセンサス	（　）利用者特性
	（　）その他（　　）	

工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	原材料高騰に対する価格設定。 魅力的な商品作成。 新メニューの開発

今年度計画している改善（複数回答可）			
	（○）品質の向上	（　）販路開拓	（○）新商品開発
	（○）他事業所とのネットワーク化		（　）内部努力
	（　）作業種目の見直し		（　）職員の意識啓発
	（　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加		
	（　）その他（　　）		

今年度計画している改善策の具体的な内容	喫茶の季節ごとのメニューの開発 販路拡大 内職新規受注。